

さきたま

第153号

平成26年5月1日
発行

公益社団法人 埼玉県鍼灸師会
会長 河原 保裕

事務所

〒330-0802 埼玉県さいたま市大宮区宮町2-3-1
第2大矢部ビル 2F東
TEL 048-645-0416
HPアドレス <http://saitama.harikyu.or.jp>
事務所メールアドレス saishinkai@gold.ocn.ne.jp
(広報委員長) 大谷 尚子
(編集委員長) 阿部 琴美

行事予定表

5月
25日(日) 個別指導会
6月
22日(日) 個別指導会

平成25年度第4回学術講習会報告

腰痛・腰下肢痛治療のトピックス

埼玉医科大学整形・脊椎外科教授 高橋 啓介先生

腰痛の発症から3か月以内を急性腰痛、3か月以上を慢性腰痛という。原因が明らか(特異的)なものには脊椎腫瘍・化膿性脊椎炎・椎体骨折・偽関節などがある。原因不明(非特異的)なものには精神・心理的要因も考えられる。身体症状を訴える精神疾患である身体表現性障害の60%に腰痛がでる。



高橋 啓介先生

慢性非特異的腰痛に対するアプローチとして認知行動療法がある。痛みがあっても通常の生活を送ることを目標とする。安心させる言葉かけが重要になる。

骨粗鬆症とは骨がもろくなり折れる事で腰痛がでる。身長短縮と後弯変形があり、女性に多い。原因の33%は不明だが、35%は転倒による。治療は固定と薬物で痛みが取れた後も骨粗鬆症薬を長期に服用する。

椎間板ヘルニアは腰痛でなく下肢痛がでる。ヘルニアは時間がたつと自然に退縮しやすい。無症状でもMRI画像では65歳以上の35%にヘルニアがみられる。手術の絶対的適応は急性の馬尾神経障害(両下肢麻痺・排尿障害)。

脊柱管狭窄症は間欠性跛行や立位が辛いなどの症状がでる。推定罹患人数600万人。保存療法を行って効果がなければ手術の適応。手術の目的はQOLの向上であり、麻痺改善は目的ではない。

腰下肢痛の鍼治療① ー私はこう治すー

積聚学会会長 小林 昭司先生



小林 昭司先生

腰下肢痛をもたらす病因には先天的病因と後天的病因(内因・外因・不内外因)がある。

積聚治療のキーワードは(1)精気の虚 (2)指標 (3)意識。基本治療は(1)接触鍼 (2)脈の調整(3)積聚・腹証 (4)背部腧穴、補助治療は(1)背部腧穴 (2)任・督脈 (3)指間穴・井穴

(4)その他。基本治療と補助治療で精気の虚を補う。患者が訴えたり術者が感じたりした治療中のあらゆる変化を指標とする。刺激の順序を変えると効果に変化がある。

腰下肢痛の鍼治療② ー私はこう治すー

東京有明医療大学保健医療学部鍼灸学科教授・現代医療鍼灸臨床研究会会長 坂井 友実先生

腰痛診療の進め方は問診・徒手検査で病態を把握し、鍼灸治療の適応であれば治療プランを作成し、説明と同意をとる。不適応であれば病院を紹介する。問診・理学所見の意義は不安の除去であり、治療成績や満足度に変化がある。



坂井 友実先生

腰下肢痛の問診は(1)視診 (2)体幹の動き (3)理学テスト (4)神経学的検査 (5)触診。

腰痛の評価法は(1)疼痛の評価VAS (2)RDQ (3)心理 (4)JOABPEQ。

腰痛の病態分類は①軟部組織主体 ②椎間関節主体 ③①②両方。骨粗鬆症の鍼灸治療は腰背部痛の緩和とQOL向上と維持を目的とする。慢性期の治療の目的は①脊柱支持筋群の疲労による筋緊張の緩和 ②椎間関節へのストレスによる疼痛の緩和 ③脊髄神経後枝の刺激による疼痛の緩和。鍼灸治療は棘突起間・脊柱起立筋部、椎間関節部、スキャンロールテスト陽性部など。低周波は筋パルスや神経パルスなどを行う。

治療院見学会報告

広報委員長 大谷 尚子

平成26年3月30日(日)に熊谷地区長の荻原健太先生の治療院の「おぎはら鍼灸院」を見学させていただきました。

おぎはら鍼灸院は熊谷駅から徒歩で10分ほどの距離にあり、昨年新規に移転された院は白と黒を基調としたスタイリッシュな雰囲気をもちながらもバリアフリーやライトの位置など患者に合わせた工夫がされていました。

荻原先生の経歴をお聞きし、治療法等の質問に答えていただいた後、肩関節の痛む参加者への治療を説明も交えながらしていただきました。荻原先生は遠くの穴を使って痛みを取る施術をされていて、内陰谷や帯脈や外関などを使用していました。



荻原先生の施術見学

セイリン・ホシノ医療器共同開催セミナーに参加して

編集委員長 阿部 琴美

3月9日に呉竹医療専門学校大宮校にて、鍼のメーカー「セイリン」と医療器全般を取り扱う「ホシノ医療器」の共同主催でセイリン社の「バイオネックス」を使った臨床講座が行われました。(※バイオネックスとはテープに小さい鍼が付いていて、それを刺激したい箇所へ貼って使用する鍼です。)

まず一つ目の演目として「中医式耳鍼治療～花粉症に対する中医鍼灸治療～」を当会の会長である河原保裕先生がお話してくださいました。花粉症の病理から始まり、花粉症の中医学的な分析、生活習慣から見る花粉症や、耳鍼の歴史、耳穴の治療(診断法・刺激法)、そして実技を見せていただきました。



河原 保裕先生



耳鍼



長谷川 賢司先生



背中のバイオネックス

二つ目の演目は「スポーツ領域でのバイオネックスの活用法～今後の可能性を考える～」として当会理事の長谷川賢司先生がお話してくださいました。スポーツ選手にバイオネックスを使用して取った統計・結果、スポーツによる足関節捻挫に対するアプローチの仕方、そして皮膚感覚を使用した運動器に対するアプローチを実技を交えてお話してくださいました。

今回は鍼灸学校の学生に向けて多く募集をかけていたので、学生さんや卒業生が多く参加されていました。皆とても熱心に講義を聞いているのが印象的なセミナーでした。

平成26年度(公社)全日本鍼灸学会 関東支部 認定指定講座のお知らせ

【日 時】平成26年6月8日(日)

【会 場】東京大学医学部教育研究棟13階 第6セミナー室

【参加費】全日学会員 3000円、一般 5,000円、学生 3,000円

※この講習会は日鍼会および埼玉鍼灸会主催ではありません。全日本鍼灸学会会員でない方は一般の参加費となります。

【講 演】(予定)

≪10:10～11:20≫

■講演1「腸内環境と自律神経」

講師:順天堂大学病院管理理学研究室、総合診療科教授 小林弘幸先生

≪11:20～12:30≫

■講演2「慢性疼痛に対する鍼灸治療-トリガーポイントの臨床応用-」

講師:明治国際医療大学鍼灸学部臨床鍼灸学准教授 伊藤和憲先生

≪13:30～14:40≫

■講演3「慢性腎臓病を理解する」

講師:埼玉医科大学 腎臓内科教授 鈴木洋通先生

※(公社)全日本鍼灸学会認定ポイント:2点×3講座 合計6点 取得できます。

※本講習会は東洋療法研修試験財団生涯教育制度の認定講習会です。

(関係学会参加の5単位が得られます)

平成26年度第1回埼玉鍼灸学会 認定研修C講座のご案内

【日 時】平成26年6月22日(日)

午後1:00～午後5:00(午後1時から受付開始)

【会 場】埼玉医科大学かわごえクリニック6階・大会議室(予定)

〒350-1123 埼玉県川越市脇田本町21-7

TEL:049-238-8111

最寄り駅:JR川越駅、東武東上線川越駅より徒歩5分

【参加費】埼玉鍼灸学会会員 3000円、一般 5000円、学生 1000円

※埼玉鍼灸学会のご厚意により、埼玉県鍼灸師会会員は埼玉鍼灸学会会費料金を受講できます。

【総 会】

≪午後1:30～2:15≫

平成26年度 埼玉鍼灸学会総会

【講 演】

≪午後2:20～3:30≫

■講演1「頸椎症の診断と治療」

講師:埼玉医科大学 整形・脊椎外科講師 釘宮典孝先生

≪午後3:40～4:50≫

■講演2「女性疾患に対する鍼灸治療-特に妊娠期女性の鍼灸治療効果-」

講師:東京有明医療大学 保険医療学部 鍼灸学科教授

安野富美子先生

※(公社)全日本鍼灸学会認定研修C講座のため2ポイント取得できます。

※(公社)埼玉県鍼灸師会会員で東洋療法研修試験財団・生涯教育研修制度の修了証を希望される先生は、Felicaカードを持参下さい。5単位(他の関連学会参加)が加算されます。

【連絡先】埼玉鍼灸学会事務局

〒350-0495埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷38番地

埼玉医科大学東洋医学センター内

担当:小俣浩(津崎正法)

TEL&FAX:049-276-2108, 049-276-2113

E-mail:homata@saitama-med.ac.jp

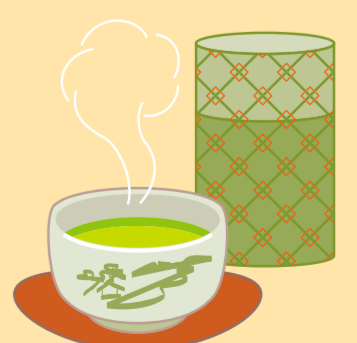
旬の食べ物を食べて元気になろう!

今回の特集のテーマは「緑茶」です。

「夏も近づくと八十八夜」という歌が有名ですが、緑茶は今の時期から秋まで収穫できるのですが、八十八夜=五月一日～二日(立春の変動に伴い変動)頃に柔らかい新芽を摘んだ新茶が旨味成分であるテアニンが多量に含まれていて、味・香り・色味がとてもいいそうです。

緑茶にはよく「カテキン」が入っていて良いと言われます。カテキンとはポリフェノールの一種でお茶の渋味成分です。効能としては血中コレステロール低下作用、体脂肪低下作用、抗菌作用(虫歯予防)、抗酸化作用、血圧・血糖上昇抑制作用などがあります。最初の三つの作用を見ても昔の食後に一杯…というのはとても利に合った訳です。カテキンの他にもカフェイン、アミノ酸(テアニン)、ビタミン類が含まれています。

昔の日本食と違い脂質・糖質を多く摂取する今の食生活にこそ、食後に一杯の緑茶を飲んでみませんか? 埼玉には緑茶の産地の狭山市があります。是非美味しい新茶を味・香りなどを楽しんで飲んで下さい。



協賛各社
(順不同)

医道の日本社・ホシノ医療機器株式会社・ヨシダ商事・アフラック募集代理店 村田真千子・カナケン・セイリン株式会社・昭和エンタープライズ